

## 平成 26 年度 第 6 回 大口市子ども・子育て会議 議事概要

日時：平成 27 年 2 月 13 日(金) 09:30~10:30

場所：大口市健康文化センター 1 階 機能回復訓練室

### 1. あいさつ

#### 〈副会長〉

○今年度 6 月 23 日から始まった子ども・子育て会議も第 6 回目を迎えることとなりました。皆様の知恵と創意が実のあるものになって来たのではないかと思います。最後、詰めの会議でもありますので、皆様のお力をお借りして、実のある会議にしていきたいと思ひます。

#### 〈保育長〉

○本日は、部長、課長とも議会に参加しておりますので私が代わってごあいさつ申し上げます。大口市の子どもたちが元気であれば、大口市も元気だということで、本会議は重要な会議だと思ひております。今回、2 つの議題がありますが、最後の会議として皆様とともに実りある会議にしていきたいと思ひますので、よろしくお願ひ致します。

### 2. 議題

#### (1) 「大口市子ども・子育て支援事業計画及び次世代育成支援行動計画（案）」に関するパブリックコメント結果について

##### 〈事務局より資料の説明〉

資料 1：「大口市子ども・子育て支援事業計画及び次世代育成支援行動計画（案）」に関するパブリックコメント結果について

##### 〈委員〉

- （資料 1-町の対応（案））「また、小中学校における通常の学級、通級による指導、特別支援学級のそれぞれの充実」とあるが特別支援学級が一番下にきているので、順番を総て逆にし、特別支援学級、通級、通常の学級の順にしてはどうか。
- （資料 1-町の対応（案））「教職員の研修を充実するなどによって教職員の知識と指導力の向上を図ります」とあるが、教員が研修をしてないようにとられる。さらに、教員に指導力がないようにもとられてしまう。また、研修の実施を謳うのであれば、どこか予算で行うのかも具体的に明示してもらわなければ、学校だけに負担が掛かってしまうことになる。

##### 〈副会長〉

- （資料 1-町の対応（案））「通常の学級、通級、特別支援学級」の順序を逆にすることよろしいか。
- （資料 1-町の対応（案））「教職員の知識と指導力の向上を図ります」の部分はどのような表現にしたらよいか。また、予算の段取り等についてはどうか。

〈委員〉

- （資料1-町の対応（案））教職員の表現部分はこのままでよい。また、予算の件については今、この場での回答をもとめているのではない。きちっと段取りをつけておいてほしいという意味である。

〈委員〉

- ただいまの件については、文部科学省の指導も入っており、町としてもこの方向で行くということになっているが、現場に過度の負担を掛けないようにする研修も必要と考えている。

〈委員〉

- （資料1-町の対応（案））「小中学校と福祉行政や地域包括支援センター、医療機関との連携により、必要な支援方策を検討・実施していく」とあるが、現に実施しているので、「検討・実施していく」の部分を「検討・充実」といった表現に替えるべきではないか。

〈副会長〉

- 当該箇所について、充実していくという文言を加えることでよろしいか。
- パブリックコメントに対する町の対応案について了承していただけるか。（異議なし）

〈事務局〉

- 訂正した案は後日ホームページに掲載させていただく。

（2）子ども・子育て支援法第61条第9項に基づく愛知県との協議結果について

〈事務局より資料の説明〉

資料2：子ども・子育て支援法第61条第9項に基づく愛知県との協議結果について

〈副会長〉

- （資料2-（4）子育て支援センター事業）子育て支援センター事業について詳しく説明願いたい。

〈保育長〉

- 北児童センターでは、相談機能や身長、体重を測るなど、子育て応援の機能がある。北保育園に設置される子育て支援室には、常時、専属の職員を置いてコーディネーター的な役割を含め運営をできたらよいと考えており、地域の人たちも集え、夏休みも使える子育て支援室としていきたいと考えるが、具体的な内容については、これから決めていきたい。

〈副会長〉

- ただいまの説明では、北保育園の中に子育て支援室ができるということであったが、センター総ての機能を網羅できるかについては、現時点では企画の段階であるため、具体的には固まっていないとのことであった。このことから、北児童センターに子育て支援事業の一部は持たせ、子育て支援室にはコーディネーター的役割を持たせた形で当面、進めていくことになろうかと思われる。

〈委員〉

- これからのことであるので、皆で考え、練り上げ、よいものを創り上げていくことが必要と考える。

〈委員〉

- 自身の体験であるが、大口町に引っ越して来た際、どこの学校区に所属するのかが分からなかったことがあったので、そういった情報も提供してほしい。

〈委員〉

- 人の出入りが多いと園児たちが落ち着かないのではないかな。

〈保育長〉

- 子育て支援室と北保育園の入口は完全に別になっている。地域の人たちが集える場もあるなど、人の出入りが多いという点では心配かもしれないが、セキュリティーはしっかりしている。地域との連携をとりながら子どもたちを皆で育てていくという考えのもと、地域に根ざした保育園を目指したい。

〈委員〉

- 広場事業を統括している協会の理事長による基調講演を聞く機会があった。その中で地域の特色をうまく出して事業を運営している神戸や上越の話があった。大口町も地域ならではの特色を活かした支援事業になればと思う。

〈副会長〉

- 資料2の1枚目の0歳児と1・2歳児に分けたという部分と資料2の2枚目にある子育て支援センター事業の文言を記述の通り訂正するという、以上2点について了承いただけるか。(異議なし)
- 資料2の3枚目の「第4章 計画の推進に向けて P92」における図表と説明の文言を揃えるための訂正について了承いただけるか。

〈委員〉

- (資料2の3枚目の「第4章 計画の推進に向けて P92」)「③子育て中核拠点とサブ拠点の相互ネットワークの形成」部分で、「ネットワークして」となっているが、「ネットワークを構築して」等に変更すべきではないか。
- (資料2の3枚目の図表4-1「地域ぐるみの子育て支援の面的な展開作戦のイメージ図」)図の表題に「展開作戦」とあるが、この図を見てもどこがどのような作戦なのかイメージできない。図は東西南北をイメージして描かれているとのことであるから、具体的に地域を明示したほうが分かりやすいと思う。

〈副会長〉

- (資料2の3枚目の「第4章 計画の推進に向けて P92」)「③子育て中核拠点とサブ拠点の相互ネットワークの形成」中の「ネットワークして」に「構築」という文言を入れてもらいたい。

〈事務居〉

- (資料2の3枚目の図表4-1「地域ぐるみの子育て支援の面的な展開作戦のイメージ図」)図は概念図であるため、東西南北を厳密に表記することは難しい。

〈委員〉

- (資料2の3枚目の図表4-1「地域ぐるみの子育て支援の面的な展開作戦のイメージ図」)図の位置関係については一意見として受け止めてもらえればよい。

**〈副会長〉**

- （資料2の3枚目の図表4-1「地域ぐるみの子育て支援の面的な展開作戦のイメージ図」）図は、子育て支援の中核拠点を中心に、点在しているものをどのように繋げていくかを示したものであることから、表題にある「展開作戦」という文言は一考を要す。

**〈事務局〉**

- （資料2の3枚目の図表4-1「地域ぐるみの子育て支援の面的な展開作戦のイメージ図」）「作戦」だけ取り「面的展開のイメージ図」としてはどうか。

**〈副会長〉**

- （資料2の3枚目の図表4-1「地域ぐるみの子育て支援の面的な展開作戦のイメージ図」）図の表題から「作戦」を取って「地域ぐるみの子育て支援の面的な展開のイメージ図」とすることでよいか。（異議なし）
- 最終確認として、「大口町子ども・子育て支援事業計画及び次世代育成支援行動計画（案）」について「案」を外して決定ということでした承りいただけるか。（異議なし）

**〈事務局〉**

- 本計画は最終的なチェックの後、製本し、3月末くらいまでには配布させていただきたいと思う。今後5年間、この計画をもとに施策を進めさせていただくことになるが、期間中、年1～2回は会議を持たせていただくことになる。

以上